



伊丹市マスコット たみまる

2024(令和6)年11月15日 第1530号 毎月1・15日発行

広報

伊丹



この号の主な内容

- 2面 マイナ出張窓口開催希望事業者・団体募集
3面 叙勲・褒章市内から8人受章
4面 12月3～9日は障害者週間
5面 健康 6・7面 みんなの窓

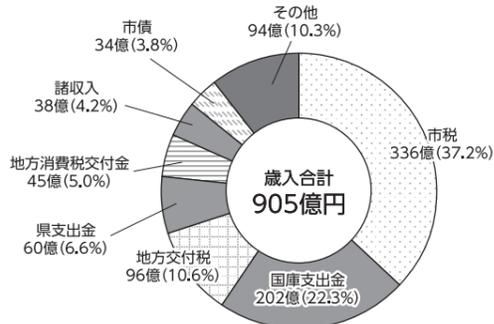
人口 195,002(-1,155) 世帯数 84,523(+476)
2024年11月1日推計 ()は前年11月1日比
発行・伊丹市広報・シティプロモーション課

〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1 Tel.072-783-1234(代表) ファクス072-784-8107(広報・シティプロモーション課) ホームページ https://www.city.itami.lg.jp

令和5年度 決算概要

令和5年度の一般会計、特別会計、公営企業会計の決算が、6年第4回市議会定例会で認定されました。5年度は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類となり、3年以上にわたったコロナ禍を乗り越えて社会経済活動が正常化していく中で、エネルギー・食料品高騰の影響を受けた市民生活の支援や事業者支援に加え、「子育てしやすい」「住みたい・住み続けたい」と感じる、未来へつなぐまちづくりを実施しました。問い合わせは、市財政企画課Tel.784-8028へ。

表1 一般会計の決算状況



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100%にはなりません。

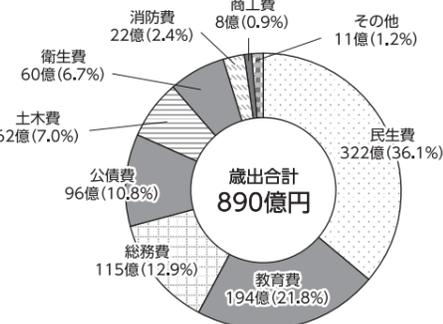


表2 財政調整基金の推移



表3 市債残高の推移

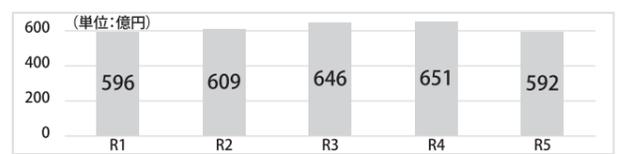


表4 特別会計と公営企業会計の決算状況

Table with 4 columns: Special Account Name, Revenue, Expenditure, and Actual Revenue. Rows include National Health Insurance, etc.

Table with 5 columns: Public Enterprise Name, Revenue, Expenditure, Revenue Difference, and Surplus/Deficit. Rows include Hospital, Water, etc.

各会計の決算状況

一般会計の歳入・歳出

【一般会計の決算状況=表1】一般会計の歳入総額は904億8千929万円、歳出総額は890億3千598万円となり、歳入・歳出ともに前年度に比べ減少しています。歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支は11億138万円で、46年連続の黒字となりました。

特別会計・企業会計

【各会計の決算状況=表4】特別会計の歳入総額は383億551万円、歳出総額は378億8千689万円となり、実質収支は4億1千862万円の黒字となりました。公営企業会計の収入総額は534億4千80万円、支出総額は519億8千374万円で差し引き14億5千706万円の黒字となりました。

財政状況

健全な財政状況を維持

【基金残高=表2】市の貯金にあたる財政調整基金の残高は101億497万円。統合新病院の建設費用の増加に備えるための積み立てなどを行い、前年度比28億5千735万円増加しました。

【市債残高=表3】市の借金にあたる市債の残高は591億9千833万円で、前年度比59億923万円減少しました。引き続き、社会経済情勢などを見極めながら、健全な財政運営を長期的に維持できるように、行財政プラン(令和3～6年度)に掲げる財政指標の目標達成を目指し、行財政運営に努めます。

令和5年度 実施した主な事業

物価高騰対策

- ◆全市民・事業者(官公庁除く)を対象に水道基本料金と下水道基本使用料2期(4カ月)分を減免。
◆商店街などが取り組むプレミアム付商品券の発行を支援。
◆学校給食などの食料費上昇分を公費で負担し下写真。

第6次総合計画 実施施策に基づく 主な事業

政策大綱1 安全・安心

- ◆市役所旧庁舎解体工事と駐車場整備工事に着手。
◆鈴原町地区の雨水管渠敷設工事や金岡川の改修工事実施設計を実施。
◆クラウド型被災者生活再建等システムを導入し、家屋調査のデジタル化を推進。

政策大綱2 育ち学び・共生社会

- ◆子ども2人以上同時に保育所などを利用する0～2歳の第2子の保育料の無償化などを実施。
◆夏休み期間中の放課後児童くらぶに在籍する希望者に昼食を提供。
◆市内の小学校在籍する児童を対象に、夏休み期間中に市内4カ所の公共プールの無料開放を実施。

政策大綱3 健康・医療・福祉

- ◆所得制限を撤廃し、中学生まで

政策大綱4 市民力にぎわい・湧

- ◆いたみ交流センターの実施設計とすずはら地区交流センターの整備、ゆかりセンターなどの解体工事などを実施。
◆地域自治組織などの活動拠点となる共同利用施設などに、WiFi環境を整備。
◆市立伊丹ミュージアム・昆虫館の所蔵資料のデジタルアーカイブ化や施設のVR化、動画コンテンツの作成などで、デジタルミュージアムを導入。

政策大綱5 環境・都市基盤

- ◆市民や島根県飯南町、大阪府阪南市などと森林・海洋資源の保全に取り組み、創出される環境価値(カーボンクレジット)を活用する地域循環共生事業に

政策大綱6 参画と協働・行政経営

- ◆ボランティア活動の拠点などとなる福祉施設のロビーや市民の学習の場となる公共施設内の学習室などに公衆WiFiを整備。
◆オンライン申請に決済機能を付加し、申請から支払までの手続きの利便性を向上。
◆議会における委員会のインターネット配信などを実施し、市民との情報の共有化・情報伝達の即時化を推進。



Jアラート訓練放送 11月20日(水)午前11時頃

11月20日(水)午前11時頃「全国瞬時警報システム(Jアラート)」を通じて、市内28カ所にある屋外拡声器や緊急告知FMラジオなどで国民保護に関する訓練放送を行います。

また、同日午前10時45分頃、屋外拡声器で訓練放送の周知を行います。気象状況などによっては、訓練放送を中止する場合があります。市危機管理室Tel.784-8166